

大田区交通政策基本計画（素案） 区民説明会の開催報告

《開催概要》

【糀谷・羽田地区】

①11月23日(木・祝) 14:00～16:00 糀谷・羽田地域庁舎 参加者1名

【蒲田地区】

②11月25日(土) 13:30～15:30 大田区消費者生活センター 参加者4名

③11月25日(土) 18:00～20:00 大田区消費者生活センター 参加者3名

【調布地区】

④11月26日(日) 14:00～16:00 調布地域庁舎 参加者3名

【大森地区】

⑤11月26日(日) 18:00～20:00 L u z 大森入新井集会室 参加者2名

《主な意見》

- ・大森駅周辺についてももっと施策検討してほしい。
- ・施策等において道路・羽田空港等のハード的なことが優先されている。もっと区民に直接必要なソフト的なことを考えてもらいたい。
- ・大森駅と蒲田駅は、鉄道により東西で分断されており東西を横断するバスルートがない。
- ・都市計画道路（池上通り）の整備が進んでいない。都に対して区から整備を進めるよう訴えて欲しい。
- ・交通政策基本計画を推進するためには、都や国に対して区から意見を上げるべきである。
- ・誰もが暮らしやすいまちづくりを目指すのであれば、この様な大きな計画を作ることも大事だが、自治会や町会など区民等を中心に足元から検討していくことが必要である。
- ・どのように一つひとつの施策を具体化するかが大事。
- ・区としてこの計画をすべて行った場合に、財政面は大丈夫なのか。
- ・この計画の検討過程で、区民の意見が反映されているのか。
- ・地域の課題をどのように施策に落とし込んでいるのか。
- ・臨海部への公共交通の便が少ないので、増やしてほしい。
- ・自転車交通（道路での自転車道の明示など）を重要視してほしい。
- ・大田区の旧海岸線（大森、糀谷、羽田の海老取川沿い）の環境が良くなることを願う。
- ・交通網の強化で来街客の誘引につながると良いが、一方で渋谷等の都市部に人が流れることになるのではないか。